

総合計画	1章 5章	共に築く次世代につなぐまち 地域資源と地域活力があふれるまち			3節 5節	交流の推進 地域資源の活用(観光振興)			
事務事業名	世界的観光立島事業					新規	所属部	産業振興部	
						継続	所属課	商工観光課	
予算科目	款	7	商工費	項	1	商工費	目	5	世界的観光立島 事業費
予算の状況	予算額(千円)		財 源 内 訳						
	下段:前年度予算額		国 費	県 費	地方債	その他	一般財源		
	74,893		27,008			20,877	27,008		
108,742		34,177			40,388	34,177			
事業目的	「世界的観光立島・淡路市」の実現に向けて淡路市の魅力を高め、定住・交流人口の拡大等を図り、美しい淡路市を目指し、地域活性化を図る。								
事業概要等	【事業概要】								
	「世界的観光立島」の戦略目標として、「プロモーション」、「食」、「教育」、「インバウンド」事業を主として展開する。								
	事業実施箇所： 淡路市								
	事業実施年度： 平成22年度 ~								
	予算の状況(主なもの)								
	需用費(消耗品費、印刷製本費、修繕料)							3,902 千円	
	役務費(通信運搬費、広告料、手数料、損害保険料)							8,997 千円	
	委託料							44,367 千円	
	業務委託料								
	(デジタルマップ地域周遊コンテンツ造成委託業務)							19,246 千円	
	(観光特化型PRサイト多言語切替機能等追加委託業務)							5,351 千円	
	(SNSプロモーション委託業務)							990 千円	
	(PR資材制作委託業務)							570 千円	
	パンフレット等作成委託料								
	(淡路市観光ガイドブック概要版制作(翻訳版)委託業務)							2,296 千円	
観光案内所業務委託料									
(明石港観光案内所、アバター観光案内所)							8,651 千円		
インバウンド向けコンテンツ構築事業業務委託料									
(地域コーディネーターツアー販路拡大業務委託)							3,664 千円		
使用料及び賃借料							4,826 千円		
(アバター観光案内設置場所使用料)							3,969 千円		
負担金補助及び交付金							12,100 千円		
(食のブランド「淡路島」推進協議会負担金)							900 千円		
(世界に誇る食のエリア形成プロジェクト負担金)							10,000 千円		
【事業実績の推移】 (千円)									
年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)				
決算額	8,134	11,153	18,356	102,051	101,582				

【財源内訳】

国庫：地域未来交付金	27,008	千円
その他：夢と未来へのふるさと基金繰入金	19,706	千円
商工費雑入（電動アシスト自転車利用料）	1,120	千円
商工費雑入（観光PRグッズ販売収入）	50	千円
商工費雑入（LINEスタンプ使用料）	1	千円

1 「プロモーション」に関する事業 47,654千円

・くにうみ神話プロモーション事業	1,500	千円
------------------	-------	----

【事業概要】

国生み神話に係る他市町のイベントにおいて、市のプロモーションを行う。また、本市においても「淡路島くにうみ神話祭」を行い、関係市町や団体にプロモーションの場を提供し、淡路市が国生み発祥の地であることを広くプロモーションする。

・「あわ神」「あわ姫」PRキャンペーン事業	1,216	千円
-----------------------	-------	----

【事業概要】

イベント等にあわ神・あわ姫を派遣し、市の観光プロモーションを行うことで、観光客の誘客を促進する。
淡路市マスコットキャラクター（あわ神・あわ姫）グッズ（吹き戻し、ビニール手提げ袋、あわ神ぬいぐるみ）等を用いたPRを行う。

・観光PRイベント出展事業	1,711	千円
---------------	-------	----

【事業概要】

世界最大級の旅の祭典であるツーリズムEXPOジャパン2026（東京）へ出展し、観光ガイドブックツアーの観光商品の販路拡大や観光PRを行う。

事業概要等

・観光案内所事業	12,620	千円
----------	--------	----

【事業概要】

明石港の観光案内所の運営や関西国際空港及び淡路ハイウェイオアシスの2地点におけるアバター観光案内を実施する。

・「iineawaji」事業	640	千円
----------------	-----	----

【事業概要】

観光情報発信のツールとして欠かせないInstagramを活用しての観光プロモーション事業を展開する。

・観光ガイドブック増刷事業	880	千円
---------------	-----	----

【事業概要】

令和5年度に制作した観光ガイドブックの増刷を行い、ツーリズムEXPO等のイベントで広く配布することで、市のPRの強化につなげる。

・交通拠点等広告事業	7,141	千円
------------	-------	----

【事業概要】

電車やバス等の交通拠点（JR三ノ宮駅、JR大阪駅及び神姫バス神戸三宮バスターミナル待合所）等において、利用者向けに広告を展開する。

【事業実績の推移】

令和6年度（掲載場所）

- ①大阪駅、新大阪駅、三ノ宮駅、京都駅、天王寺駅及び京橋駅
- ②梅田セントラルビジョン
- ③関西国際空港第1ターミナルビル1階国際線・国内線到着フロア
- ④大阪国際空港中央ブロック2階出入口通路南側
- ⑤神戸空港保安検査場入口上

令和7年度(掲載場所)

- ①大阪駅、新大阪駅、三ノ宮駅、京都駅、天王寺駅及び京橋駅
- ②梅田セントラルビジョン
- ③関西国際空港 国際線ターミナル
- ④神姫バス神戸三宮バスターミナル待合所

・デジタルマップ地域周遊観光コンテンツ造成事業 19,246 千円

【事業概要】

これまで岩屋と一宮で実施してきたデジタルスタンプラリーのデータを活用しながら、さらにブラッシュアップし、観光ガイドブックと「となりリゾート。淡路市」をテーマに、デジタルマップを活用した観光コンテンツを造成することで、地域周遊型観光を促すほか、観光消費額の増につなげる。

【事業実績の推移】 (名)

年度	R6	R7(見込)
対象地域	岩屋地域	一宮地域
利用者数	534	2,015

・SNSプロモーション事業 990 千円

【事業概要】

インフルエンサーを起用したInstagram上のSNSプロモーションを実施する。フォトジェニック等のテーマ性による旅行意欲向上のための情報発信を行い、フォロワー数を増やすことで、まち歩きの促進と観光消費額への連動効果につなげる。

・淡路市PR資材制作事業 570 千円

【事業概要】

「となりリゾート。淡路市」のPR資材(ロゴ)を制作する。

・イラストマップ作成事業 440 千円

【事業概要】

観光ガイドブックを補完するまち歩きイラストマップとして、これまで岩屋及び一宮地域で制作したが、主にホームページへの掲載を目的とする市全域のイラストマップを新たに制作する。

【事業実績の推移】

年度	R6	R7
対象地域	岩屋地域	一宮地域

・Connect Awaji 2026事業 700 千円

【事業概要】

淡路市商工会が実施する本事業では、観光PRイベントである「島開きイベント(淡路市版)」の開催を行う。

2 「食」に関する事業 11,151千円

・食のブランド「淡路島」推進協議会 900 千円

【事業概要】

食のブランド「淡路島」のイメージアップと消費拡大、地元産品の魅力づくりを進め、農水産業や地域の振興を図る。

・食の観光大使事業 251 千円

【事業概要】

本市にゆかりのある者を通じて、本市の食文化、観光資源等の魅力ある情報を広く国内外に発信し、観光客の誘客促進を図る。

事業概要等

・世界に誇る食のエリア形成プロジェクト 10,000 千円

【事業概要】

兵庫県、神戸市及び淡路島3市が連携し、豊かな「食」の資源を活用した観光誘客の促進を図り、地域経済の活性化と持続可能なまちづくりを目指し、世界に誇る食のエリアを形成する。

3 「教育」に関する事業 770千円

・観光立国教育・子ども観光大使事業 770 千円

【事業概要】

将来の観光を担う子どもたちのふるさと愛を育むため、学校及び関連機関と連携して観光教育(観光・歴史・文化)を実施する。

講座を開設し、認定試験に合格した子どもたちを「子ども観光大使」に認定するとともに、過去に「子ども観光大使」に認定された子どもたちのグレードアップを図る。

市内観光施設での観光講座を開催し、観光体験を情報発信できる人材の育成を図る。

【事業実績の推移】

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
人数	-	27	25	21	10

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により実施せず

4 「インバウンド」に関する事業 11,811千円

・淡路市観光ガイドブック概要版制作(翻訳版)事業 2,296 千円

【事業概要】

令和5年度に制作した観光ガイドブックの内容を圧縮したA5サイズ・12ページ想定概要版を令和7年度に制作したが、本年度は概要版の翻訳5言語(英語・簡体字・繁体字(台湾)・繁体字(香港)・韓国語)を制作し、QRコードを活用しながら、デジタルへの遷移も促すとともに、ホームページやSNSと連携して情報発信を行う。

・インバウンド向け地域コーディネーターツアー販路拡大事業 3,664 千円

【事業概要】

令和6年度に制作した翻訳版観光ガイドブックを活用したインバウンド向け旅行商品の販路拡大に向けて、新たな旅行商品の造成、商談等の営業、ツアーやオンラインコミュニティの運営により、ツアー利用者を増やすための販路拡大のための取組を行う。

・観光特化型PRサイト多言語切替機能等追加委託業務 5,351 千円

【事業概要】

観光特化型PRサイトである「となりリゾート。淡路市」公式ホームページのインバウンド対応を目的として、翻訳5言語(英語・簡体字・繁体字(台湾)・繁体字(香港)・韓国語)の多言語機能追加を行う。

・世界的観光イベント負担金(Awaji Art Circus) 500 千円

【事業概要】

世界各国からアーティストが集結し、約1ヶ月間、複数箇所で様々なパフォーマンスを行い、観光客の誘致につなげる。

また、アーティストは、得意なパフォーマンスの披露に併せて、自ら歴史や自然を堪能し、伝統文化を体験し、魅力を世界へ発信する。

事業概要等

5 「その他」に関する事業 3,507千円

・電動レンタサイクル貸出事業

1,258 千円

【事業概要】

岩屋観光案内所内で、電動アシスト自転車の貸出業務を行い、観光施設等への誘客を図る。

【事業実績の推移】

(人)

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用数	1,224	1,531	1,310	930	1,195
(津名)	57	54	44	40	25
(岩屋)	1,167	1,477	1,266	890	1,170

※津名港観光案内所 … 設置台数6台

※岩屋観光案内所 … 設置台数17台

【根拠法令等】 淡路市レンタサイクル利用規則

・その他観光PR

2,249 千円

【事業概要】

世界的観光イベントに係る消耗品 等

事業概要等